



triathlon.org

YOKOHAMA TRIATHLON



エイジパラ 競技説明会

2019/5/18

はじめに

ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会は、ISO20121の認証を受け開催しています。

適用規則：JTU競技規則（2019年1月改訂版）

ISO 20121 とは

ISO 20121は、イベント運営における環境影響の管理に加えて、その経済的、社会的影響についても管理することで、イベント産業の持続可能性（サステナビリティ）をサポートするためのマネジメントシステムです。

競技説明会 内容

- 競技スタッフ
- 審議委員
- スケジュール
- 受付手順
- 競技コース
- 競技の流れ
- リザルトと表彰式
- 天気予報

競技スタッフ

- 渡邊 英夫 チームリーダー (ITU L2・JTU1種)
- 小金澤光司 技術代表 (ITU L2・JTU1種)
- 花井 哲 副技術代表 (ITU L2・JTU1種)
- 海野 浩 審判長 (ITU L2・JTU1種)

- SEA & パラチーム
 - 陣川 学士 チーフ (ITU L1・JTU1種)
 - 宮城 信隆 サブチーフ (JTU2種)

審議委員

- 大塚眞一郎(JTU), 議長
- 渡邊 英夫(主催者代表)
- 小金澤光司(技術代表)

今年度大会の変更点

スイムスキップ
有無確認

- スイムスキップ制度の導入
（詳細は別途説明いたします。）
- TRI-S部門の新設

5月18日(土) | 大会前日のスケジュール

時間	内容	会場
8:00-19:00	EXPOオープン	山下公園特設会場
9:45-19:00	競技説明会受付	横浜市開港記念会館
15:00-19:30	バイク預託/メカニックサービス	山下公園 (トランジションエリア)
10:30-11:30	競技説明会 (日本語①)	横浜市開港記念会館 (講堂)
13:00-14:00	競技説明会 (日本語②)	横浜市開港記念会館 (講堂)
15:30-16:30	競技説明会 (日本語③)	横浜市開港記念会館 (講堂)
17:00-18:00	競技説明会 (英語①)	横浜市開港記念会館 (9号室)
17:30-18:30	競技説明会 (日本語④)	横浜市開港記念会館 (講堂)
	エイジパラ競技説明会	横浜市開港記念会館 (7号室)
19:00-20:00	競技説明会 (日本語⑤)	横浜市開港記念会館 (講堂)
	競技説明会 (英語②)	横浜市開港記念会館 (9号室)

5月19日(日) | 大会当日のスケジュール

時間	内容	場所
06:00-	パラトライアスロン選手受付/トランジションオープン	トランジションエリア
06:00-15:00	メカニックサービス	山下公園
06:30-	一般・リレー選手受付	山下公園
06:30-15:00	荷物預り	山下公園
07:00	交通規制開始	スタートエリア
07:00	エイジパラトライアスロン スタートセレモニー	バイクコース
07:15	エイジパラトライアスロン 競技スタート	レースコース
07:45	エイジトライアスロン スタートセレモニー	スタートエリア
08:00	スタンダードディスタンス/リレー 競技スタート	レースコース
08:00-15:00	EXPO	山下公園
11:10-	スプリントディスタンス 競技スタート	レースコース
13:10	交通規制解除	バイクコース
14:10-	表彰式	表彰ステージ

バイク預託 (5/18 15:00-19:30)



バイク預託

日時 5月18日（土） 15:00 – 19:30

会場 トランジションエリア（山下公園内） ← **エイジパラT2**

内容

- 前日にトランジションエリアにバイクをセットしておくことを推奨します。当日の行動時間に余裕ができます。
- 整備不良、ルールに準じていないバイクでの出走はできません。
- トランジションエリア入口で審判員のチェックを受け、それぞれのレースナンバーが表示されたラックにバイクをセットします。
- **一度預託したバイクは、レース終了後までトランジションエリアから出す事はできません。**なお、ランニングシューズの設置やタイヤの空気圧のチェック、ドリンク（サイクルボトル）のセットなどは、レース当日の朝6時00分からです。【リストバンド提示必須】
- トランジションエリアは夜間も含め警備員による警備を行っていますが、必ずカギ等ご用意ください。
- 表彰対象者は表彰式の前にピックアップを終わってください。

当日選手受付手順

- ・健康チェックシートは、GUIDE及びハンドラーも必ず提出してください。
- ・ハンドラーはレース当日、配布されたTシャツを必ず着用してください。【色指定あり】
- ・エイジパラトライアスロンでは、トランジションエリアが2つあります。

『トランジション1:T1 (スイム→バイク)』は、ポンツーンから氷川丸に行く途中の海沿いです。(エリートパラトライアスロンのトランジション1と同様。)

『トランジション2:T2 (バイク→ラン)』は、エイジトランジションエリア内の山下ふ頭寄りです。

***エイジパラの選手は、海側を通り、T2、T1へ行けます**

- ・選手受付からスイムチェックインまで約400mあります。余裕をもって行動してください。



当日選手受付手順

会場	トランジションエリア横、山下公園石のステージ前テント	
注意事項	<ul style="list-style-type: none">● レースに出場する選手（リレーも含め）は、全員「健康チェックシート」を記入・提出していただきます。● 「健康チェックシート」と引き換えに、配布するスィムキャップを着用してレースに出場してください。● 当日体調のすぐれない方、不安のある方は、医師による問診を受け、場合によってはスィムスキップしてください。● スィムスキップ申告	
受付時間	スタートウェーブ	グループ
06:00 – 06:15	TRI	TRI
06:00 – 06:50	第1ウェーブ – 第3ウェーブ	A
07:00 – 07:50	第4ウェーブ – 第7ウェーブ	B
08:00 – 08:50	第8ウェーブ – 第11ウェーブ	C
09:00 – 09:50	第12ウェーブ – 第16ウェーブ	D

バイクチェックイン、バイクピックアップ

ウェーブ	バイクセッティング時間	バイクピックアップ時間
エイジパラ (TRI)	6:00 – 6:30	13:00 – 15:10
グループA (1 – 3)	6:00 – 7:15	
グループB (4 – 7)	6:00 – 8:15	
グループC (8 – 11)	6:00 – 9:15	
グループD (12 – 16)	6:00 – 10:15	

- トランジションエリアへの出入りには、リストバンドが必要です
- 競技に必要な無い荷物をトランジションエリア内に置く事はできません。
- バイクピックアップ時は、バイク・ヘルメットのレースナンバーシールとリストバンドを照合します。

- ・ T1では、エリート用のバイクラックを利用します。
- ・ T1では、バイク及びヘルメットの安全性確認をさせていただきます。

スイムチェックイン（スイム会場）

グループ	スタートウェーブ	スイムチェックイン時間
TRI	TRI	06:45 – 07:00
A	第1ウェーブ – 第3ウェーブ	07:20 – 07:35
B	第4ウェーブ – 第7ウェーブ	08:20 – 08:35
C	第8ウェーブ – 第11ウェーブ	09:25 – 09:40
D	第12ウェーブ – 第16ウェーブ	10:30 – 10:45

注意事項

- スイムチェックイン・計測チップ（アンクルバンド）の配布を行います。
- 一度スイムチェックインエリアに入るとスタートまで出ることはできません。全ての準備を終えてからスイムチェックインエリアにお集まりください。
- スイムチェックインエリアには、仮設トイレ及びエイドステーションがあります。
- トランジションエリアからスイムチェックインエリアまで約700mあります。ウェットスーツやゴーグル、スイムキャップ等の忘れ物にご注意ください。
- 競技中メガネを着用する方の為に、スイムフィニッシュ地点にメガネ置き場を設置しています。メガネの取り間違いには十分ご注意ください。

スイムスキップ制度（新設）

スキップ有なら
、選手待機エリ
ア要考慮

【スキップスタート時間】

TRIグループ

Aグループ（1～3ウェーブ）	7:40集合、7:45スタート
Bグループ（4～7ウェーブ）	9:00集合、9:05スタート
Cグループ（8～11ウェーブ）	10:00集合、10:05スタート
Dグループ（12～16ウェーブ）	11:00集合、11:05スタート
	11:50集合 11:55スタート

● スイムスキップ選手待機エリア
(リレーゾーン)
計測チップ受け取り

スイムスキップ申請は、大会当日の選手受付時のみ可能。
計測は行わが、参考扱いで、表彰対象外。

- 選手受付（スイムスキップ受付）
- ・健康チェックシート提出
 - ・医師によるスイムスキップ進言
 - ・自身によるスキップ申請

競技コース全体図

TRI1

スプリント

スイム 0.75 km x 1周回

バイク 6.4 km x 3周回 (19.2km)

山下公園～新山下方面

ラン 5 km x 1周回

山下公園～新山下方面



競技コース全体図

TRI2-6

スプリント

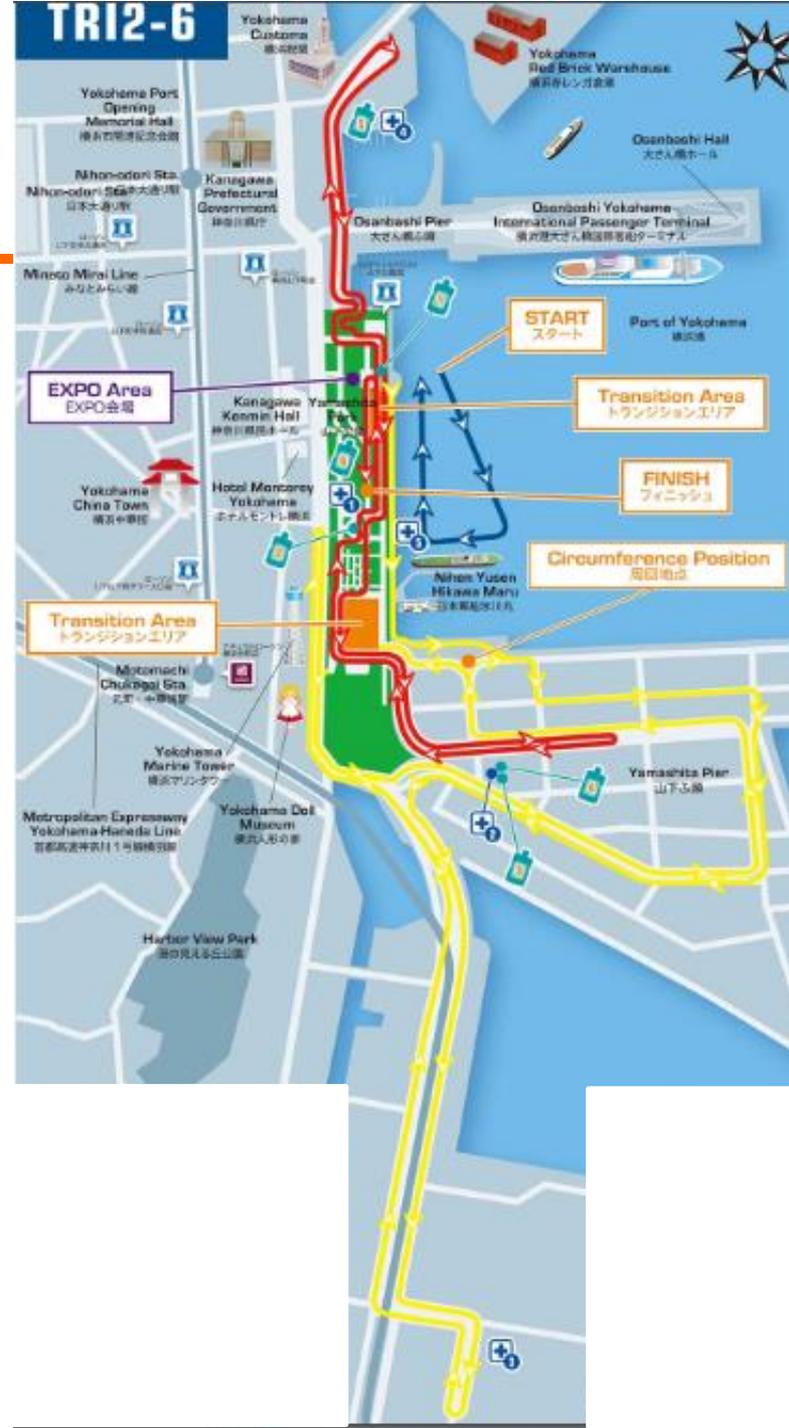
スイム 0.75 km x 1周回

バイク 6.4 km x 3周回 (19.2km)

山下公園～新山下方面

ラン 4 km x 1.25周回

山下公園～山下ふ頭～象の鼻パーク



制限時間

- スイム： 45分
(25分を目安とし、その時点でまだスイムフィニッシュしていない選手いる場合、その選手がしっかり泳いでいて、安全性に問題がない場合、45分までスイム続行可能とする)
- フィニッシュ：
2時間を目安として、エイジのバイクと並走になるが、安全性に問題がない場合は、できるだけフィニッシュしていただく予定。ただし、危険と判断された場合はTOがストップします。

ウェーブスタート時間

グループ	スタートウェーブ	スイムウォームアップ	スタート時間
A	第1ウェーブ	07:45 - 07:55	8:00
	第2ウェーブ	07:50 - 08:00	8:05
	第3ウェーブ	07:55 - 08:05	8:10
B	第4ウェーブ	08:45 - 08:55	9:00
	第5ウェーブ	08:50 - 09:00	9:05
C			9:10
			9:15
			10:05
			10:10
D			10:15
			10:20
			11:10
			11:15
			11:20
			11:25
	第16ウェーブ	11:15 - 11:25	11:30

時間厳守！

7時00分にエイジパラトライアスロンのスタートセレモニーがあります。ご参加ください。

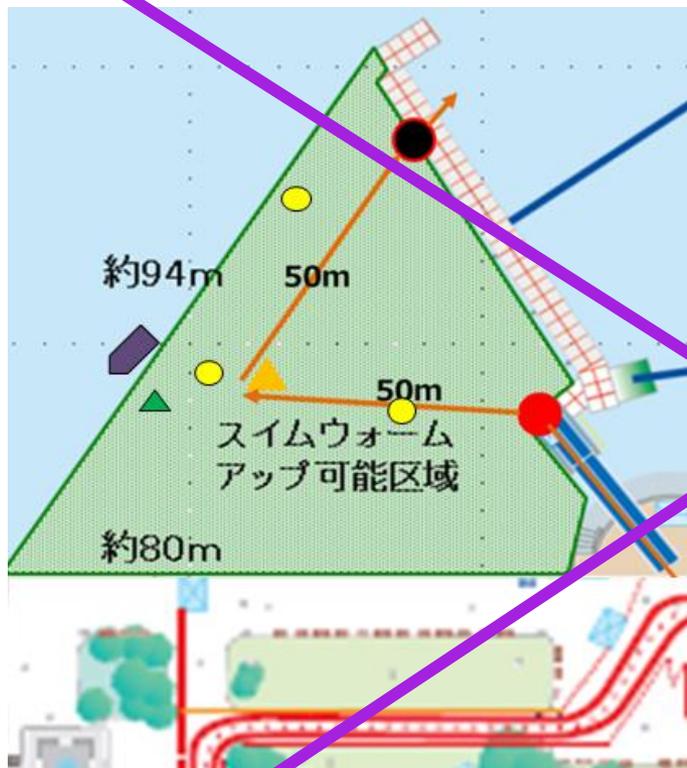
7時15分にパラの部がスタートします。

7:15: TRI 6

7:20: TRI 1~5 + TRIS

~~スィムウォームアップ→スタート~~

→ エイジパラは試泳エリアは別に設けず、スタート前の入水～スタートを試泳とする



凡例	
●	入水場所
●	退水場所
→	選手動線

試泳が終了したら速やかにポンツーンに上がり、スイムスタートエリア（水中）へ移動。

試泳は必須！！

- スィムスタート前に試泳を行い、体の状態を確認しましょう！
- 1周（100m）を泳ぎます。

フローティングスタート
2周回目飛び込み禁止

スイムコースとカットオフ。T1からT2へ

凡 例

- | | |
|----------------|-----------------|
| ● ライフセーバー ×19 | ▲ 水上バイク ×5 |
| ■ 救助艇 (IRB) ×2 | ■ 警戒船 ×3 |
| ◇ 潜水士 ×6 | ■ 警戒補助船(港湾局) ×1 |
| ■ ブイ | ▲ 三角ブイ |
| → <スイムコース> | |
| → 1周/750m | |

・25分を目安とし、その時点でまだスイムフィニッシュしていない選手いる場合、その選手がしっかり泳いでいて、安全性に問題がない場合、45分までスイム続行可能とする

・マウントラインでは、TRI1選手は、ハンドサイクルに乗ってきて、マウントライン前で完全に止まり、審判の”GO”を聞き、再度前に進む

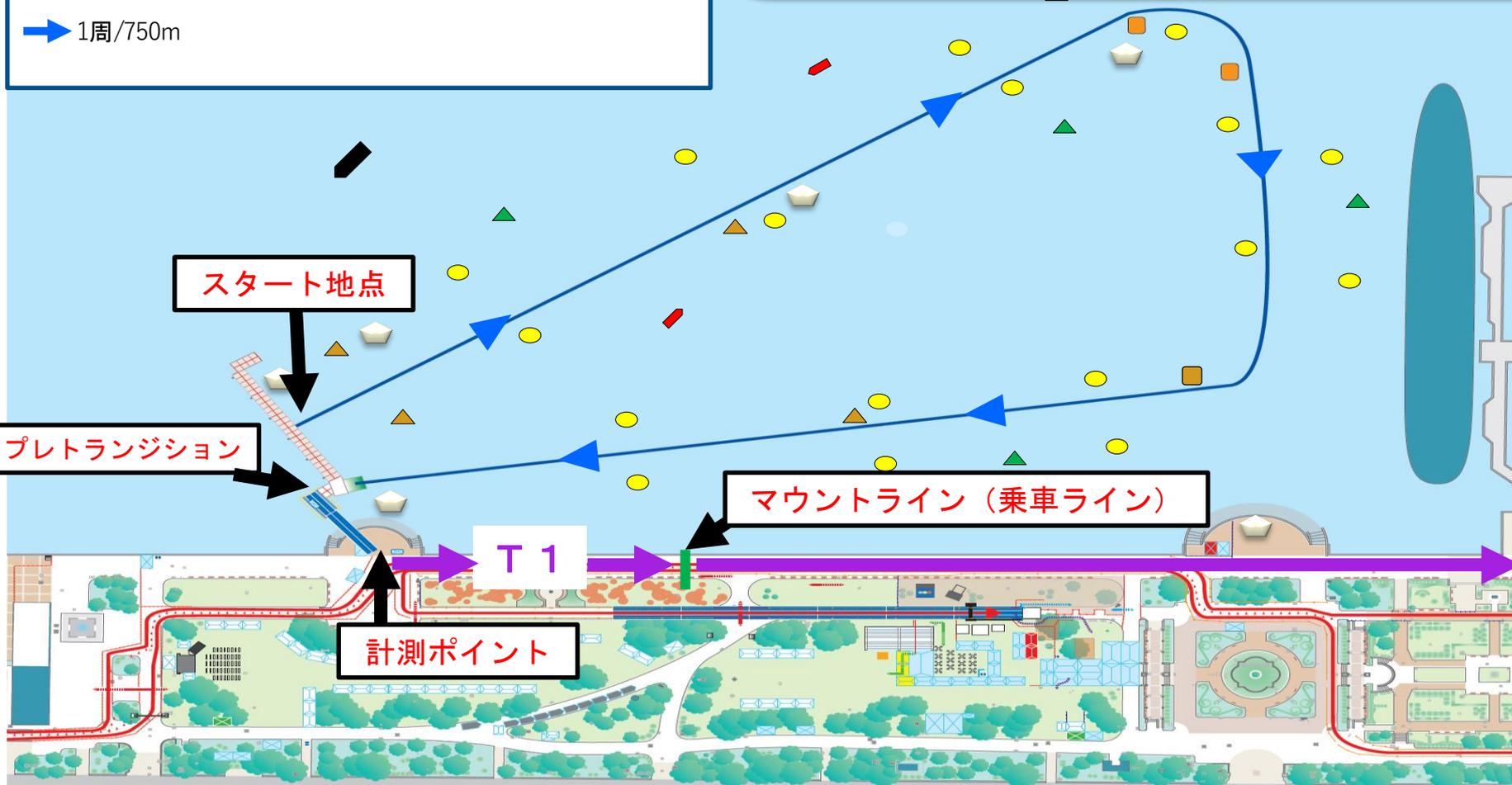
スタート地点

プレトランジション

マウントライン (乗車ライン)

T1

計測ポイント



T1から山下ふ頭へ

- ・マウンタインからバイクで海側を走り、そのまま左に曲がり山下ふ頭へ。

T1

スイムより約400m

トランジション出入口

バイク進行方向

TR I 6

TR I 1

D

C

B

A

TR I 2 ~ 5

ラン進行方向

バイクコース

バイク：6.4km/周×3周回。黄色線

- キープレフト
- ドラフティング禁止 (10m)
- バイクエイド：ピットイン方式

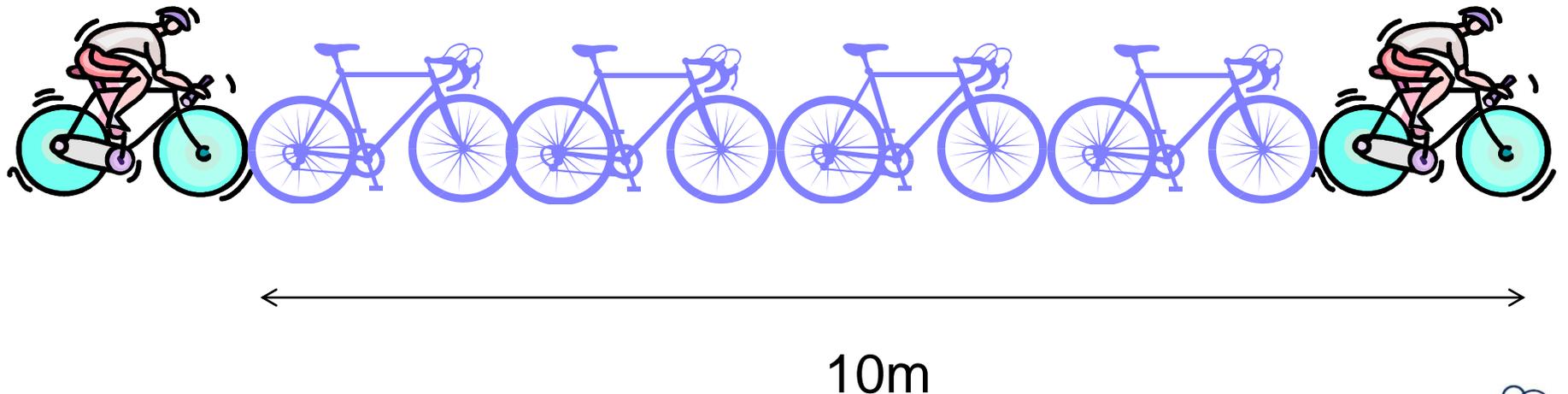
ラン (TRI 1、Sのみ。赤い破線)
：5km×1周回



TRI 1、Sのランは、山下公園中央口（
ニューグランド前）で右折し公園内に入る

ドラフティングゾーン

- ドラフティングゾーン: 前の自転車の前輪から10m
横は道路幅
- 追い越しは、20秒以内。
- 追い越された選手は、20秒以内に通過した選手のドラフトゾーンから後退し、通過選手のドラフトゾーンから脱しなければならない。



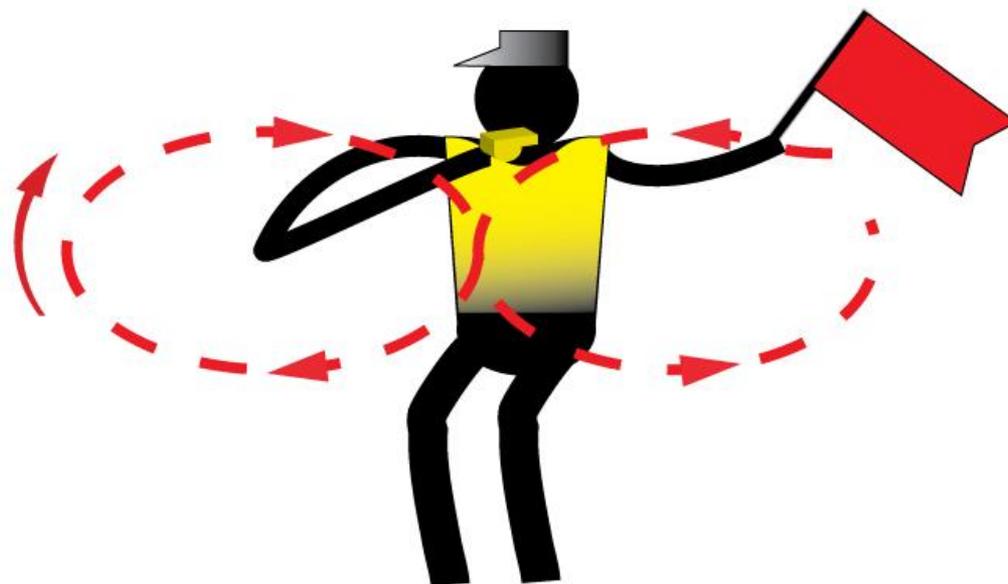
ペナルティーについて

※ドラフティング違反した場合※

- レースナンバーをペナルティボックスに掲示
- 該当の選手はラン競技中にペナルティボックスへ自主的に入る
スプリント：1分間
- ペナルティボックスに入らずにフィニッシュした場合は失格(DSQ)

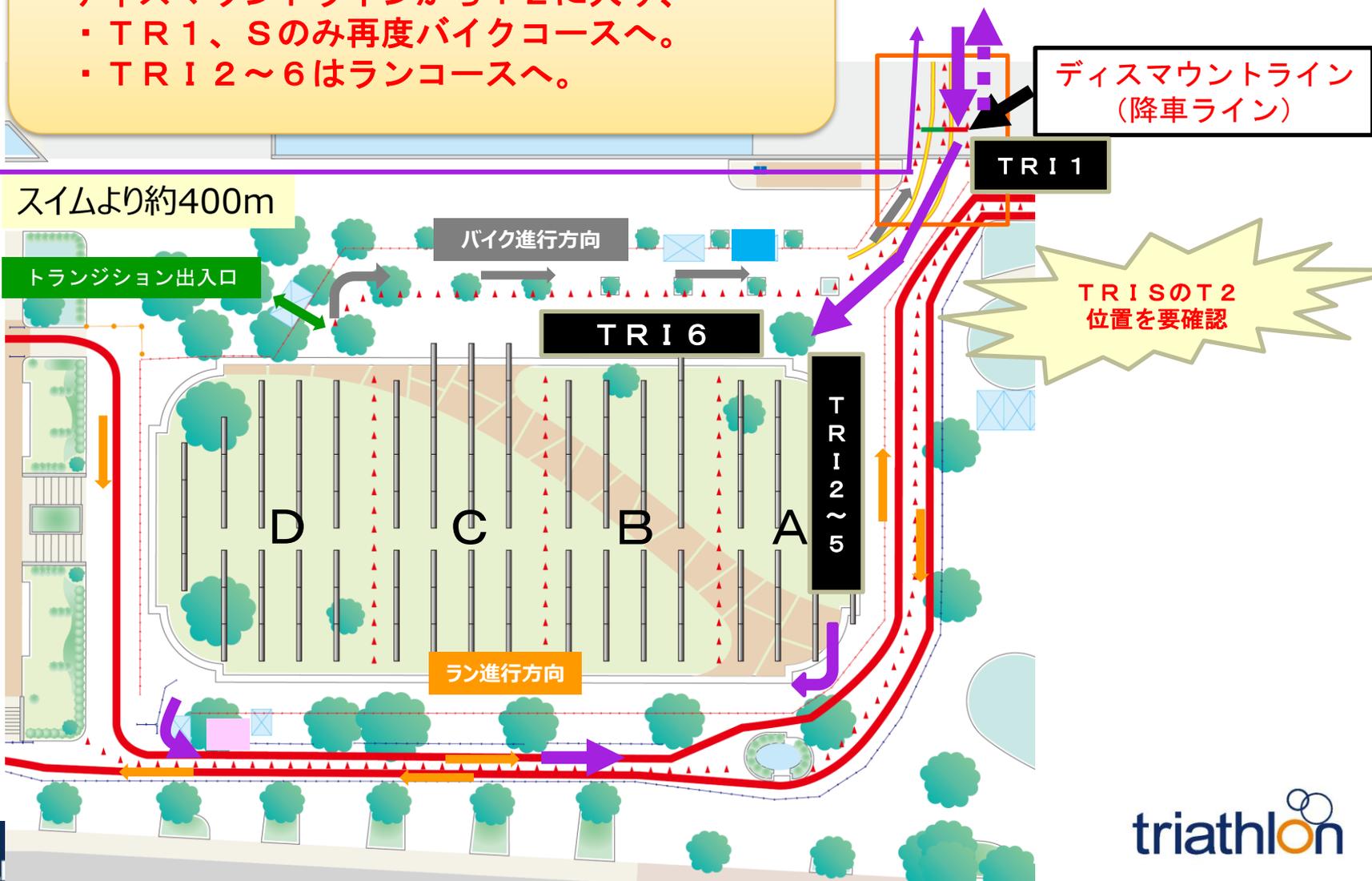


注意の合図



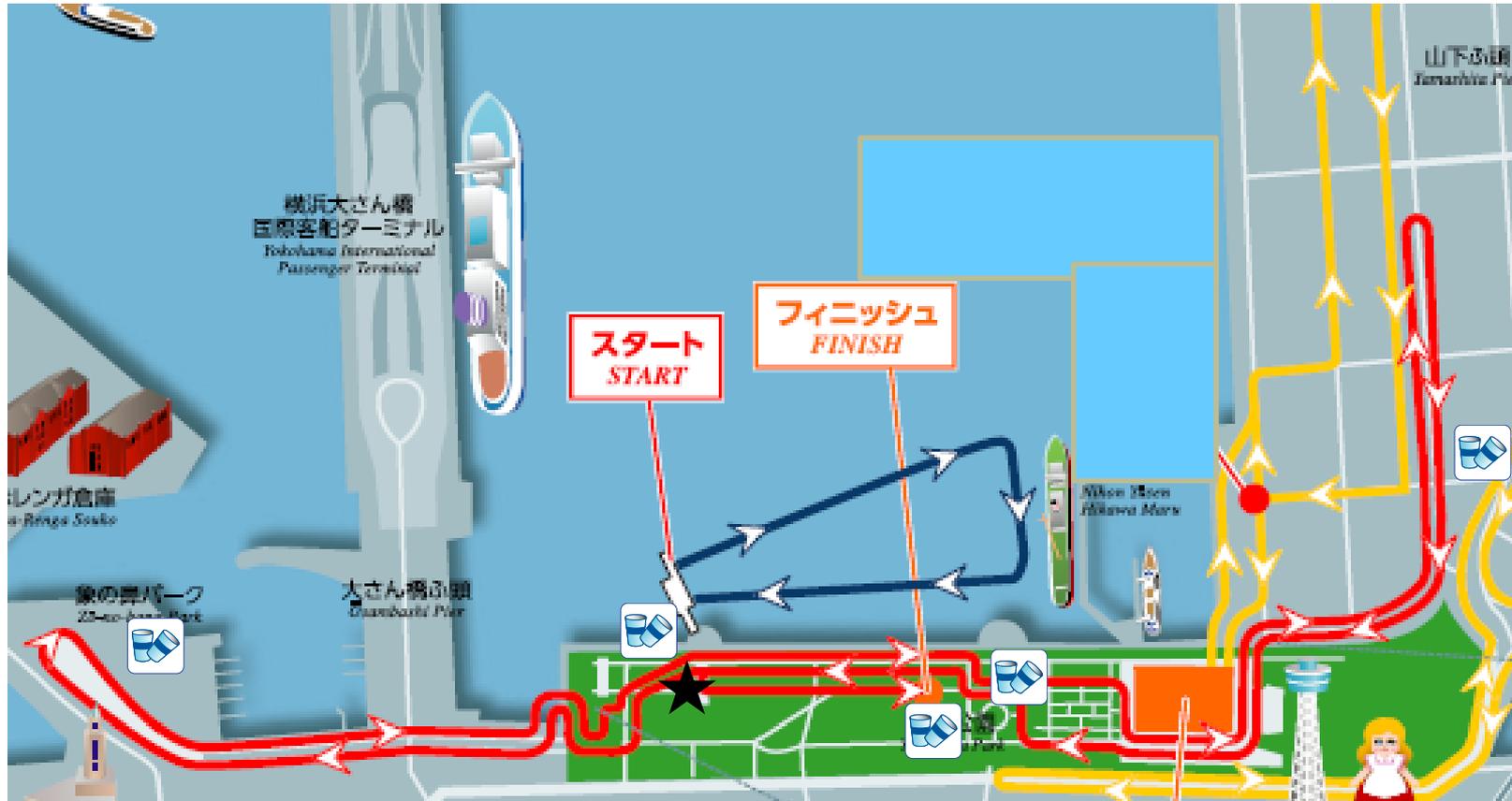
トランジションエリア (T2) からランへ

- ・ ディスマウントラインから T2 に入り、
 - ・ TR1、Sのみ再度バイクコースへ。
 - ・ TRI 2～6はランコースへ。



T1

ランコース (TRI2~6。下記赤線)



エイドステーション



ペナルティーボックス

TRI 2~6 :

4km/周 × 1.25周回

(TRI 1、Sは、既に説明したバイクコース)

フィニッシュ

- フィニッシュ時はサングラス、キャップは外しましょう。
- 意図的な同着や同伴フィニッシュは認めていません。
- レース後計測チップを回収します。
- フィニッシャータオル、水等をお受け取り下さい。
- バイクピックアップにリストバンドとバイクのレースナンバーによる照合を行いますので、それまで外さないようにお願いいたします。

リザルトと表彰式

日時	5月19日（日） 14:10 -
会場	フィニッシュエリア隣、表彰ステージ ※召集場所 山下公園内テント
召集方法	●リザルト【暫定版】を確認のうえ、表彰対象者は、山下公園内テントに集合してください。【召集時間13:55】
表彰対象者	エイジパラは各カテゴリー3位までの表彰を行います。

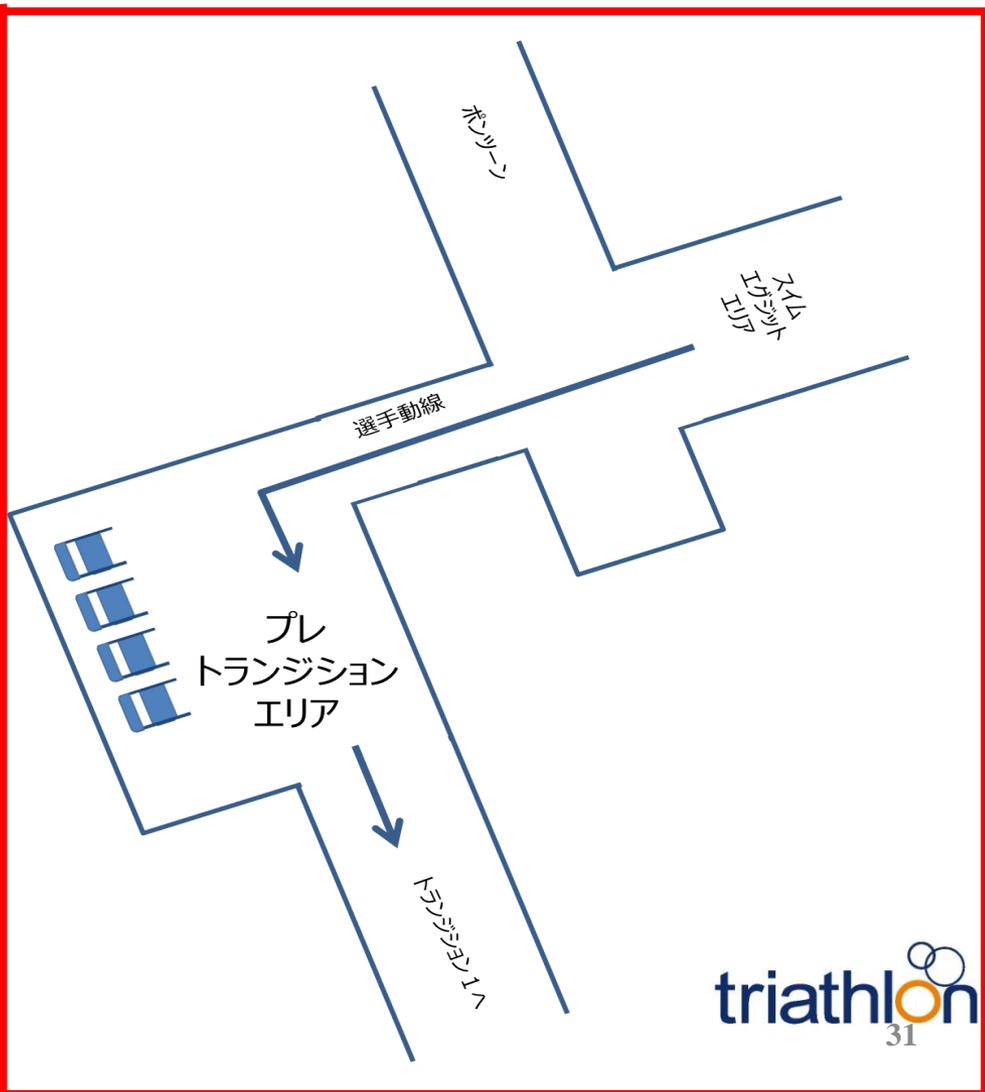
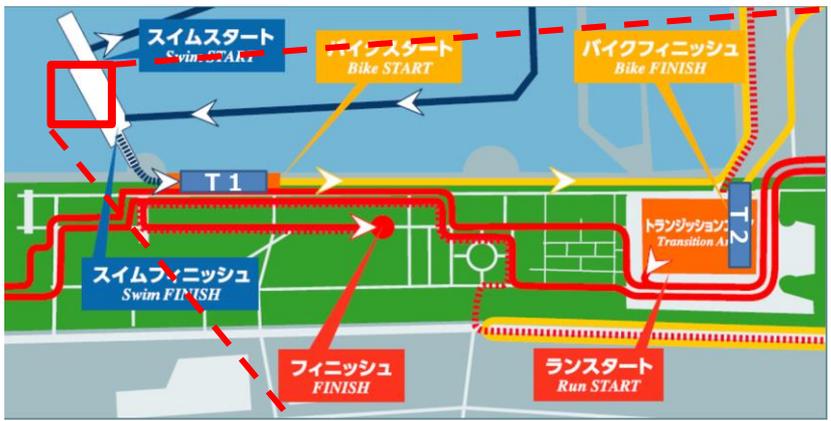


13:40頃（予定）
●リザルト掲出場所

13:55
★表彰対象者召集場所

エイジパラの注意事項

プレトランジションエリア（ウェットスーツ脱衣可能場所。TRI1車椅子、TRI2、3、4、5の義肢や杖等セット）
 （TRI 1～5、Sが対象） * 椅子は、自分のナンバーの下一桁の椅子をご利用ください



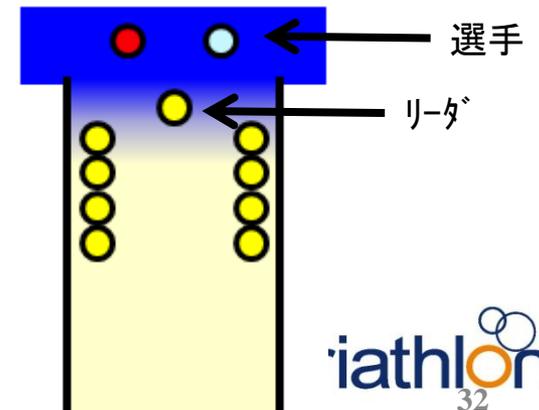
プレトランジションエリア

TRI 6選手は利用不可
 TRI 6 athletes is not allowed to use

介助者の種類と役割①

スイムエクジットアシスタント (SEA)

- 選手が海から上陸する所からプレランジションエリア (ウェットスーツ脱衣可能場所) までの移動を介助
- 対象選手はTRI 1～5。(TRI 6は個別ガイドが対応)
- チーフがスイム出口 (水中) に立ち、2人ひと組のエクジットハンドラーが待機しています



介助者の種類と役割②

ハンドラー

(1) 自己手配の場合

プレトランジションエリア内、トランジションエリアへの移動およびトランジションエリア内でのサポートを個別に実施して下さい。

(2) 大会側手配の場合

スイムエリアとトランジションエリアで**必要な場合のみ、可能な範囲で、実施させていただきます。**

- ①義肢や他の補助具に関する支援、
- ②ハンドサイクルや車椅子への乗降の支援、
- ③ウェットスーツや衣類の脱衣、
- ④バイクをラックにかける、
- ⑤トランジションやホイールステーションでの自転車の修理

*** プレトランジション～T1の間の坂にはご注意ください。（必要に応じて声かけいただければ、可能な範囲でサポートします。）**

介助者の種類と役割③

ガイド

- TRI6の選手個人毎に割り当てられた同性の伴走者（各1名）です。
- スイムからフィニッシュまで選手と一緒に競技を行います
- スイム中は1.5m、その他の競技中は0.5m以上離れてはいけません。スイムでは、0.8m以下のガイドロープを用います。

- 選手を押ししたり引いたりしてはいけません
- 役割は下記の通りです

① トランジションエリア内での介助

- ・ チェックイン時 : 自転車の運搬&ラックへの脱着、ウェット装着
- ・ スイム→バイク : シューズ、ヘルメット等の装着
乗車ラインまでのバイクサポート等
- ・ バイク→ラン : 降車ラインでのバイクサポート等
シューズ交換等の介助

② トランジションエリア外での介助

- ・ バイクメカトラブル対応、タイヤ交換等

エイジパラの注意事項

TRI 6

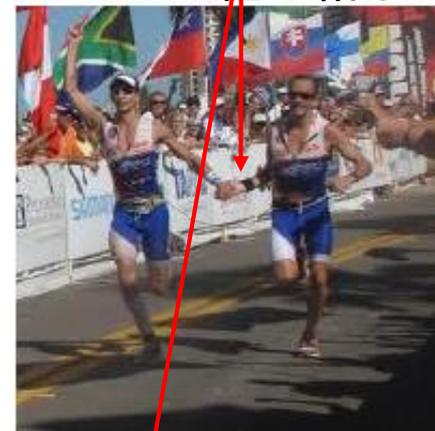
スイムの時は
紐で結ぶ



バイクは二人乗り
(前がガイド、後ろが
選手)



ランの時
も
紐で結ぶ



その他

- T1では、用意されているカゴにウェットスーツ等を入れて下さい。
- → SEAがフィニッシュまでに、カゴの中のウェットスーツ等は、リカバリーエリアまで運びます。TRI1の方の移動用車いすは、フィニッシュまで運びます。
- プレトランジションからT1までに利用した義肢を、T2以降でのランでも使用される方は、T1からT2へ義肢を運びますので、必要な場合は個別ヒアリングでお教えください

突発事案発生時における避難誘導場所



重要變更事項

- {If applicable}

天気予報

	気温	水温	天気
金曜日°C°C	<type>
土曜日°C		<type>
日曜日°C		<type>

Good Luck!